

「Geo アクティビティフェスタ」 プレゼンター募集要項

平成 25 年 3 月 29 日
Geo アクティビティフェスタ事務局

1. 趣旨

平成 25 年 11 月に日本科学未来館で開催される「G 空間 EXPO2013」において、今年も「Geo アクティビティフェスタ」を開催します。

このイベントは、世の中にある様々な地理空間情報（G 空間情報）に関する独創的なアイデア、ユニークな製品、画期的な技術、新たなサービス等について、展示や発表（プレゼン）を行う場を設け、関係者間の交流により G 空間情報の利活用の促進及び拡大に貢献することを目的としています。

特に、これまで発表の機会の少なかった、個人レベルのアイデアや、教育機関での研究成果、民間事業者の製品・技術、NPO の取組など、潜在的な G 空間情報の利活用事例を「発掘」することにより、新たなサービス・産業の創出や、既存サービス・製品の高度化・発展を目指します。

つきましては、イベントにおいて展示やプレゼン等を行っていただく「プレゼンター（出展者）」を本要項のとおり募集いたします。多くの方のご応募をお待ちしております。

2. Geo アクティビティフェスタの実施概要

名 称 : G 空間 EXPO2013 Geo アクティビティフェスタ

日 時 : 平成 25 年 11 月 14 日（木）～16 日（土）
（10 時～17 時を予定）

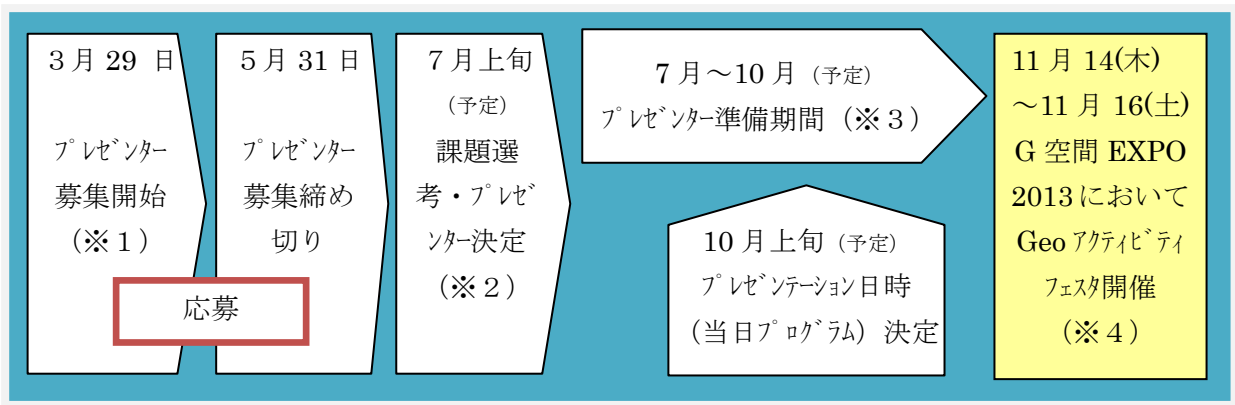
場 所 : 日本科学未来館（東京都江東区青海 2 丁目 3-6）
（1 階企画展示ゾーン内を予定）

主 催 : 国土交通省（国土政策局・国土地理院）

事 務 局 : Geo アクティビティフェスタ事務局
（国土交通省国土地理院企画部地理空間情報企画室）

内 容 : 公募により選考された個人・グループ（大学・研究機関、中小事業者、ベンチャー企業、NPO等）に、展示やプレゼン〔期間中1回〕等を行っていただきます。また、これらについてイベント期間中に審査し、優秀なものについては表彰を行います。

3. プレゼンターの募集からイベント期間中における展示やプレゼンまでの流れ



- ※1： 展示やプレゼンの内容等を記入した応募用紙（本募集要項に添付）を事務局まで提出していただきます。
- ※2： 応募のあった課題の中から、イベント期間中に展示やプレゼンをしていただく課題（30課題程度）について、選定委員会において選考し、選考通過者をプレゼンターとして決定します。選考結果については、事務局から全ての応募者に通知します。
- ※3： イベント期間中のプログラム（含む運営及び進行）については、事務局からプレゼンターにご連絡いたします。イベントが開催されるまで、展示やプレゼン等の準備をお願いします。また、事務局とプレゼンターとの間で、展示の搬入・設置やプレゼンの日時等について調整等を行います。
- ※4： イベント期間中は会場内において各プレゼンターに割り当てられた「展示スペース」における展示（含む実演）と、プレゼンを行っていただきます。また、期間中に審査員による審査を行い、優秀な課題については表彰を行います。
- なお、展示については、前日または当日の開始時間までに搬入・設置を行っていただき、G空間EXPO2013の最終日終了後に撤去・搬出をプレゼンターにより行っていただきます。

4. 募集対象、応募条件等について

(1) 個人、グループ（団体）を問わず、どなたでも応募することができます。G空間情報の利活用に関する知識・経験等は問いません。

(例えば、このような方々もご応募いただけます。)

- ・ <個人> 一般、学生、研究者、企業に属する技術者等
 - 地図・地形に関する趣味・関心を持っている方々
 - 大学で地理学を専攻している学生・院生
 - 企業・研究所で地図アプリの開発を行っている研究者
 - GPS等を活用するフリーソフトを開発中のプログラマー
 - 地理空間情報を活用した取組を行っている地域ボランティア
- ・ <グループ> 大学・研究機関、中小事業者、ベンチャー企業等

- 準天頂衛星を活用した研究成果を一般にわかりやすく紹介したい指導教官・大学研究室
 - 共同作成した地図を紹介したい高校・大学のクラス、サークル、地域グループ等のメンバー
 - これまでの G 空間 EXPO に参加又は来場したことがある、若しくは興味を持っていた中小事業者
 - モバイル端末を利用した G 空間情報に関する商用 API サービスを構築したベンチャー企業
 - 趣味の活動に地図や位置情報を活用するサークル仲間
- (2) 応募は原則として、1 個人、あるいは 1 グループで 1 課題とします。(1 個人、あるいは 1 グループで複数の課題に応募したい場合は、事前に事務局までご相談ください。)
- (3) イベント期間 (平成 25 年 11 月 14 日 (木) ~16 日 (土) の 3 日間) を通して、日本科学未来館において展示を行い、期間中に 1 回のプレゼンを行うことができることを条件とします。(やむを得ず、イベント期間 (3 日間) を通して展示やプレゼンを行うことができない事情がある場合は、事前に事務局までご相談ください。)
- (4) 募集する課題は、G 空間情報を活用したアプリ、システム、機器、端末、サービス、技術、地図成果、研究成果、活用事例等を対象とします。また、本イベントの趣旨に則り、G 空間情報の利活用の促進及び拡大に貢献することを目的とした内容としてください。
- 上記の条件であれば、既存のサービス、製品を活用したもの、既に製品化されているもの等も対象に含まれます。また、完成途中のものやアイデア段階のものでも、具体性のある内容のものであれば応募可能です。

(募集する課題のイメージ)

- モバイル端末の GPS 機能を利用したユニークなアプリ
- 国土地理院の標高データや、国土数値情報など、国のデータと民間の地図サービス等を融合させた分析システム
- 誰でも簡単に使え、業務効率化を図ることができる測量機器や位置情報端末
- 斬新な表示機能、コンテンツを備えたウェブ地図サービス
- 基盤地図情報、国土基本情報 25000、古地図・旧版地図を活用した、地図成果や研究成果
- 誰でも簡単に地理空間情報を扱うことができるような教材・教育方法・マニュアル
- 地域のナビゲーションするための看板に工夫をしているなど、地域の活性化や行政の効率化を促進する取組 など

(例えば、以下のような目的でもご応募いただけます。)

- 新たな技術や製品を開発したので G 空間 EXPO の場でその技術をいろいろな人に PR したい
- 研究内容を知ってもらって、他の取組とコラボさせたい
- 位置情報を〇〇に活用したイベントを実施したら盛り上がったので、Geo アクティビティフェスタの場で皆さんにも体感して頂きたい
- 地域で始めた新しい取組について、さらに輪を広げていきたい など

5. 応募方法

応募用紙 (PDF 形式、あるいは WORD 形式) に必要事項をご記入の上、郵送又は電子メールにより送付してください。

また、選定委員会による選考の参考として、展示のイメージ図・写真、ソフトウェア等の画面コピー、製品等のパンフレット、成果報告書等があれば、併せてお送りください。なお、これらの参考となる資料については、様式は自由としますが、選考の関係上、A4サイズ5ページ以内でお願いいたします。

※提出された応募書類は返却いたしません。コピー等の控えをお願いします。

【送付先】

郵送：〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番
国土交通省国土地理院 企画部地理空間情報企画室
Geo アクティビティフェスタ事務局 宛
Email : g-event@gsi.go.jp

【募集期間】

平成 25 年 3 月 29 日 (金) ～ 5 月 31 日 (金) 17 時 (必着)

6. 選考方法

応募のあった課題については、選定委員会において、選考を行います。なお、選考にあたっては、以下のような考え方で基準を作成する予定です。

- ① 本イベントの趣旨に適っているか
- ② 独創的なアイデア、新しい利活用方法等の提案が含まれる内容であるか
- ③ 異業種間のコラボレーションなど、分野を超えた利活用の可能性があるか
- ④ G 空間情報を簡単、安価に扱えるなど、G 空間情報の利活用の促進及び拡大に寄与する内容が含まれているか
- ⑤ イベント期間中の展示が、具体性のある内容なのか。例えば、実際の体験・体感を通じて、アイデアの内容を理解し、利活用のイメージを持つことができるものであるか
- ⑥ これまでの Geo アクティビティフェスタで発表された内容と同じものではないか

※： 選考にあたり、事務局から応募書類の内容についてお伺いする場合がありますのでご了承ください。

7. 前回の Geo アクティビティフェスタからの変更点

- 会場を、前回のパシフィコ横浜から、東京・お台場にある日本科学未来館に移します。
- 国土交通省国土政策局と同国土地理院の共同主催によるイベントとなります。
- 前回は G 空間 EXPO2012 内の 1 日だけの開催イベントでしたが、今回は、G 空間 EXPO2013 の開催期間、3 日間を通してのイベントとなります。展示やプレゼンについても 3 日間実施しますので、その間参加頂けることが条件となります。(やむを得ず 3 日間の参加ができない場合は、事前に事務局までご相談ください。)
- 応募条件から、国土地理院のプロダクトを使用しているという条件を削除しました。G 空間情報に関する課題を広く募集しています。
- イベント期間中に行う審査については、プレゼンの内容ではなく、各展示スペースの展示内容及びその説明を基に行う予定としています。
- イベント規模等の拡大により、プレゼンターへの旅費の支弁は行いません。

8. その他

- イベント期間中の展示やプレゼンに当たって、プレゼンターが、事務局に支払う参加費（出展料）はありません。
 - 展示スペース自体の造作及びプレゼンを行うためのステージについては主催者が設営いたします。
 - 展示スペース内に設置する展示物（デモ機材や工作物等）は、プレゼンターが搬入・設置してください。
 - 旅費、展示物の運搬費用、展示スペース内に展示物を設置する費用は、プレゼンターの負担となります。
- 選考された課題については、HP 等の公表や期間中の配布資料を作成するため、展示やプレゼン以外についても、必要な資料等の作成・提供等をお願いする予定です。ご協力をお願いします。
- 中小企業、ベンチャー企業を問わずどの事業者様でもご応募いただけます。
- 展示会場における展示スペースの配置やプレゼンの順番、表彰等の関係上、応募のあった課題内容を踏まえ、事務局においてテーマ（カテゴリー）ごとに分類する場合があります。
- イベント期間中の展示やプレゼン等の様子については、撮影（写真・動画を含む。）を行い、HP 等で公開する予定です。（プレゼンターには、改めてご連絡します。）
- イベント期間中の審査は、2 日目（11 月 15 日（金））の午後に、審査員により行う予定としています。審査の方法は、プレゼンの内容ではなく、展示ス

ペースの内容及びその説明を基に、審査員が各ブースを回りながら行うことを検討しています。審査詳細及び審査員の構成については、決まり次第 HP 等でお伝えします。

- 審査の結果、優秀な課題につきましては、表彰を行います。表彰内容（賞の種類等）については、応募のあった課題内容等も踏まえ今後検討を行う予定です。
- 前回の Geo アクティビティフェスタのプレゼンターや来場者から要望があった、プレゼンター等によるパネルディスカッションや、審査員の講演（プレゼンテーション）についても検討中です。決まり次第 HP 等でお伝えします。
- 本イベントの実施効果を把握し、今後の施策への反映やイベントの実施の検討のため、後日（イベント終了後）、事務局よりプレゼンターへのアンケート調査・ヒアリング等を実施する予定です。
- 応募の際に記載された個人情報については、本イベントの用途以外には使用しません。
- 実施内容等については、HP (<http://www.gsi.go.jp/g-expo/>)、Twitter (@geo_fes) 等でも、随時配信する予定です。こちらもぜひご参照ください。
- 本イベントについてご不明な点は以下にお問い合わせください。

【本件に関する問い合わせ先】

Geo アクティビティフェスタ事務局

国土地理院 企画部 地理空間情報企画室

電話: 029-864-2056

Email: g-event@gsi.go.jp